

## 20 特別勘定に関する指標等

### 【1】特別勘定資産残高の状況

(単位：百万円)

区分	平成28年度末		平成29年度末	
	金額		金額	
個人変額保険	301		323	
個人変額年金保険	-		-	
団体年金保険	-		-	
特別勘定計	301		323	

### 【2】個人変額保険（特別勘定）の状況

#### ①保有契約高

(単位：件、百万円)

区分	平成28年度末		平成29年度末	
	件数	金額	件数	金額
変額保険（有期型）	-	-	-	-
変額保険（終身型）	462	1,411	455	1,397
合計	462	1,411	455	1,397

#### ②個人変額保険特別勘定資産の運用の経過

##### <運用環境>

- ・ 国内債券市場：国内長期金利は、日銀の金融緩和を背景に狭いレンジでの推移となりました。
- ・ 国内株式市場：TOPIXは、好調な企業業績等を背景として年末にかけて上昇しました。年明け後は、円高の進行や米国での利上げへの警戒等から、やや不安定な展開となりました。
- ・ 海外債券市場：米国10年金利は、年内は概ね横ばいでの推移となりましたが、年明け後は税制改革等への政策期待や追加利上げ観測の強まりなどから、金利は上昇しました。
- ・ 海外株式市場：S & P 500は、地政学リスクへの警戒や米国政治情勢の不透明感などから一時的に下落する場面もありましたが、世界的な景気回復と米国の堅調な経済成長を背景に株価は上昇しました。
- ・ 為替市場：ドルは米国の保護主義的な通商政策への警戒や要人のドル安容認発言などを受け、対円で下落しました。ユーロは欧州景気の回復や、米国に続き欧州でも金融緩和が縮小されるとの観測から、対円で上昇しました。

##### <運用結果>

- ・ 年度の運用利回りは10.05%となりました。資産別では、国内債券（0.87%）、国内株式（23.59%）、外国債券（2.91%）、外国株式（8.24%）となりました。

### 【3】 年度末個人変額保険特別勘定資産の内訳

(単位：百万円、%)

区分	平成28年度末		平成29年度末	
	金額	構成比	金額	構成比
現預金・コールローン	9	3.0	9	2.8
有価証券	289	95.9	310	96.0
公社債	—	—	—	—
株式	—	—	—	—
外国証券	—	—	—	—
公社債	—	—	—	—
株式等	—	—	—	—
その他の証券	289	95.9	310	96.0
貸付金	—	—	—	—
その他	3	1.1	3	1.2
貸倒引当金	—	—	—	—
合計	301	100.0	323	100.0

### 【4】 個人変額保険特別勘定の運用収支状況

(単位：百万円)

区分	平成28年度	平成29年度
	金額	金額
利息配当金等収入	6	12
有価証券売却益	—	—
有価証券償還益	—	—
有価証券評価益	83	101
為替差益	—	—
金融派生商品収益	—	—
その他の収益	—	—
有価証券売却損	—	—
有価証券償還損	—	—
有価証券評価損	75	83
為替差損	—	—
金融派生商品費用	—	—
その他の費用	—	—
収支差額	15	30

### 【5】 個人変額保険特別勘定に関する有価証券等の時価情報

(単位：百万円)

#### ① 売買目的有価証券の評価損益

区分	平成28年度末		平成29年度末	
	貸借対照表計上額	当期の損益に含まれた評価損益	貸借対照表計上額	当期の損益に含まれた評価損益
売買目的有価証券	289	8	310	17

#### ② 金銭の信託の時価情報

当社は、平成28年度末、平成29年度末とも残高はありません。

#### ③ 個人変額保険特別勘定のデリバティブ取引の時価情報

当社は、平成28年度末、平成29年度末とも残高はありません。

### 【6】 個人変額年金保険（特別勘定）の状況

当社は、平成28年度末、平成29年度末とも残高はありません。